2017.2.17(金)

No. 34

室蘭市小学校 外国語活動 巡回指導教諭 海陽小 相馬和俊



-全国小学校英語活動実践研究大会京都大会報告3-

先日, 次期学習指導要領の改訂案が公表されました。その確認はもちろん大切ですが, ひとまず個々におまかせします。 ここでは, 2. 4(土)全小英研第2日目, 直山先生の講演の続き, 5·6年生の年間指導計画例素案(新教材)からお伝えします。

- 1.3~6年生の年間指導計画例素案(新教材)について
 - (3)5年生・・・ほぼ現行の Hi, friends! 2で扱った語彙や表現で構成される見込み。

Lesson5 He can swim well. (できること)では、「他者ができること、できないことを尋ねたり答えたりする。校内の先生についてできること、できないことを含めて紹介する。文字の音に慣れ親しみ、活字体の文字を読んだり書いたりする。また、スポーツをすることなどについて、簡単な語句を書き写す。」などの活動を通して、「できることやできないことを尋ねたり答えたりできる。活字体の文字とその音が分かる。他者に配慮しながら自分や第三者ができることできないことなどを説明することができる。できることなどについて、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれたものの意味が分かり、相手に伝える目的をもって書き写すことができる。」という目標に迫る。

注目されるのは、「3人称の He, She」が出てくること。「三単元の s?plays とか studies とかムリ!」と思ったかもしれないが、現行の Hi, friends! 2 L3 でも扱われている 助動詞can を使えば 3単s を使わなくてもいいという判断のよう。好きなTVタレントやスポーツ選手を紹介する活動など、アウトプットのアイデアは広がりそう。

表現例(児童の発話例)	語彙例	繰り返しの表現や語彙
Yes, I can./No,I can't. I/You/He/She can/can't (sing well).	draw), スポーツ (badminton, judo, karate,	Do you like (soccer)? Yes, I do./No, I can't. I like/don't like (soccer) very much. スポーツ, 動作, 日課

(4)6年生・・・現行の Hi, friends! 2 と新しい単元が半々ぐらいで合わさった感じ。

Lesson5 My summer vacation (夏休みの思い出)では、「夏休みの思い出について伝え合う。夏休みの思い出について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれたものを推測しながら読む。語順を意識しながら簡単な語句や基本的な表現例から選んで書いたりする。」などの活動を通して、「夏休みの思い出について、楽しかったことなどを話すことができる。夏休みの思い出について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれたものの意味が分かり、他者に伝えるなどの目的をもって例文を参考に書くことができる。」という目標に迫る。

表現例(児童の発話例)	語彙例	繰り返しの表現や語彙
I went to (grandparents' place).	grandparent, vacation, 動詞過去形	I'm from (hometown). I like/play (soccer).
It was (fun). I enjoyed (fishing).		I want to see (soccer games).
It was exciting.		my, it , スポーツ, 食べ物, 季節, 動作, 身の
I saw (the blue ocean).	lake,	回りの物,状態や気持ちを表す語
It was (beautiful).	beach), camping, hiking, fishing	

注目されるのは、Lesson7 もそうだが、動詞の「過去形」が出てくること。

「過去形?!大丈夫?」と思ったかもしれないが、身の回りの身近な会話活動を考えたとき、場面や状況設定の際に過去形が使えた方が確かに自然な会話になる。(Q:週末何をしましたか? A:〇〇へ行きました。など)

2. 今後のスケジュール(予定・見込み)

- (1)3月・・・29年度5・6年生使用の Hi, friends! 1・2, 補助教材・デジタル教材が届く。
- (2)6月・・・(英語ノートのときに作成された)研修ガイドブックがリニューアルする。教室英語練習用CDが付いてくる。 コピーOK。学校の研修で、通勤の車内で活用もできる。
- (3)12月・・・4学年分(3・4年生 各35時間, 5・6年生 各70時間 計210時間)のテキスト・教師用指導書・指導案・デジタル 教材,年間指導計画が配布される。
- ※ この時点で、移行措置期間のさまざまな資料が出揃う予定・見込みなので、それらに目を通し、少なくとも30年度の計画を立てなければならない。(学年ごとの実施時数やモジュール活用の方法、時数によっては実施単元の選択など・・・)

以上が、年間指導計画(新教材)の現時点での姿、今後のスケジュールです。講演はこの後、これらのバックグラウンド・ベースとなっている考え方に続きました。また次号でお伝えします。